

2020年4月1日
66号

かけはし

ひたちなか総合病院広報誌

発行所 株式会社製作所ひたちなか総合病院
〒312-0057
ひたちなか市石川町20番1
TEL 029(354)5111
発行人 飯嶋和秀
編集 広報委員会
<http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachinaka/index.html>
※バックナンバーは当院ホームページに掲載しております。

ごあいさつ — 地域を護る病院として —

院長 吉井 慎一



2020年4月、いよいよ新年度が始まりました。本年3月11日に東日本大震災から9年が経過し、6月には当院がリニューアルして、病院名をひたちなか総合病院に変更してから10周年を迎えます。大きな災害・事故は、10年周期で起きるとも言われますが、今まさに新型コロナウイルス感染症で世界中の経済活動が危機に瀕しており、人々の生活に不安を与えています。

新型コロナウイルス感染症に関しては、連日のようにテレビ報道、ネットニュースだけでなく、ワイドショーに至るまで話題の中心になっています。多くの感染症や公衆衛生の専門家が意見を述べていますが、情報が多すぎて皆様も何を信じて良いのかわからない状況と思います。インフルエンザも、ウイルスが解明されてない時期は、「たちの悪い風邪」と言われていましたし、現在でも治療薬はあっても多くの方が死亡しています。今回のウイルスに関しても、過敏に恐れすぎとの意見もありますが、現状のデータからは死亡率はインフルエンザより高いと言われています（無症状、軽症で未検査は分母に含まれないため、実際の死亡率は低いと推定）。また、ヨーロッパを中心とした感染拡大、死亡率の高さから、最悪な事態を想定しておく必要もありそうです。

さて、ヨーロッパでは感染者の増加で医療崩壊が起きる恐怖、すでに起きている国もありますが、日

本はどうでしょう。医療崩壊には大きく2つの要因があります。そもそも医療施設、特に病床が不足する場合と、医療従事者（当然医師等の感染者も増えます）が急激に不足する場合です。日本は人口1,000人あたりの病床数は、2位韓国、3位ドイツを大きく引き離れた1位です。一方、人口1,000人あたりの医師数は、OECD加盟国35のなかで30位となっています（厚生労働省2017年データより）。日本は多くの病床があり、それを少ない医師でなんとか診療していると言えます。今後検査キットが普及し検査件数が増加すれば、感染者は増加すると思われます。病院には感染症以外の多くの患者が入院しており、救急外来を含め救命し得る患者をきちんと診療できることが重要です。この原稿を書いている時点では、茨城県で感染が確認されたのは4人となっており、今から感染者増加に備えておく必要があります。当院も常陸太田・ひたちなか医療圏の中で、近隣の医療圏と共に、協力できるところは努力していく所存です。今後、基本的には重症者の救命率を高めることが最も重要であり、軽症者は自宅療養が基本となります。当医療圏は医師が少ない地域であり、医療関係者、行政だけでなく、市民の皆様のご理解がなければ機能しないと考えています。

最後になりますが、本年度は当院で採用する基幹型の初期研修医は8人になりました。4月は医師が入れ替わる時期ですが、幸い大幅な医師の減少はなく、新年度を迎えられました。今年度も地域の皆様方のご期待に沿えるよう、より質の高い医療、安全のさらなる向上をめざしてまいります。本年度も引き続きご支援のほど、よろしくお願いたします。

ひたちなか総合病院・総合健診センター休日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
			1	2	3	④						1	②			1	2	3	4	5	⑥					1	2	3	④			
4	⑤	6	7	8	9	10	⑪	5	③	④	⑤	⑥	7	8	9	⑩	6	⑦	8	9	10	11	12	⑬	7	⑤	6	7	8	9	10	⑪
月	⑫	13	14	15	16	17	⑱	月	⑩	11	12	13	14	15	⑯	月	⑭	15	16	17	18	19	⑳	月	⑫	13	14	15	16	17	⑱	
	⑲	20	21	22	23	24	⑳		⑰	18	19	20	21	22	㉓		⑳	21	22	23	24	25	㉖		⑲	20	21	22	㉓	㉔	㉕	
	㉖	27	28	29	30				㉖	25	26	27	28	29	㉓		㉗	28	29	30					㉖	27	28	29	30	31		

■はひたちなか総合病院休日 ○は総合健診センター休日



麻酔科



麻酔科 岡部 格

麻酔科は、直接主治医として診療を行うことがないため、一般の方々にはまだなじみが薄い診療科だと思います。麻酔科は、主に手術の際の麻酔を担当しております。麻酔をしないで手術をすると当然とても辛いですし、患者さんが暴れてしまっは術者の手元が狂い、安全に手術を行うことができないため、大きな手術の際は麻酔が欠かせません。

2019年の麻酔科管理手術件数は、1,616件と当院の規模（302床）としては多いですが、外科・整形外科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科・形成外科の手術時の麻酔と、検査時の鎮静（小児のMRI・内視鏡検査等）を3名の

常勤医と若干名の非常勤医・臨床研修医で担当しております。

鎮痛の方法としては、ここ10年位の間急速に普及してきた「超音波ガイド下末梢神経ブロック」を当院ではいち早く積極的に取り入れており、2019年は599件施行しております。末梢神経ブロックにより適切な鎮痛を行うことは、単に手術後の苦痛を軽減するだけでなく、呼吸・血圧に対する副作用の強い鎮静剤の使用量を最小限にすることで、より麻酔の安全性を高めております。リスクの高いケースの麻酔管理の際は特に有用です。

また当科では、臨床研究にも力を入れております。緊急手術時の誤嚥性肺炎のリスク評価として、胃の容量を推定するのに近年注目をされている胃エコーに関する研究では、麻酔科の領域である国際的に最も評価の高い雑誌（British Journal of Anaesthesia）に掲載されたものをはじめ、論文を多数発表しております。また、若手の学会発表も積極的に行っております。

今後も常に最新の知識を取り入れていく姿勢を持ち、麻酔の安全性を高め、手術後の苦痛を最小限にするために研鑽を積んでいきたいと考えております。手術は「怖い」・「痛い」というイメージを変え、地域の皆様が安心できる治療法として、手術を選択できるようになっていければ幸いです。



手術室スタッフ

ナースにインタビュー

手術室には看護師、看護補助者合わせて21名の看護スタッフがいます。一体どんな仕事をしているのでしょうか？手術室看護師古賀俊樹さんにインタビューしました。

Q. 手術室の看護師は、どんな仕事をするの？

大きく分けて2つあります。一つ目は、手術中に医師に手術で使用する器械を渡す「器械出し」という役割です。二つ目は、患者さんの精神的・身体的な「全身管理」です。入室する患者さんの不安をできる限り和らげ、手術が始まったら麻酔科医と共に、患者さんの状態を観察し把握します。



看護師 古賀 俊樹

Q. やりがいを感じる時は？

患者さんは意識がないことが多いので、病棟の看護師のように、感謝の言葉をいただけるようなことは少ないです。しかし、何事もなく無事に手術が終わることが目標なので、無事に手術が終わった時にはとてもやりがいを感じます。最新のケアを学び努力した分だけ、より良いケアが提供できるようになるので、さらなるスキルアップをめざしたいと思っています。

Q. 今後の目標は？

今後は後輩の育成を精力的にしていきたいです。前向きにステップアップしたいと思う人を育てていきたいと思っています。

看護師の各部署の様子は、ひたちなか総合病院ホームページ内「Hi☆Tachiなか」に掲載していますので、ぜひご覧ください★

地域の先生紹介

勝田整形外科医院

当院は昭和51年10月、旧勝田市に開院した整形外科病院です。現在のクリニックは平成24年5月から診療体制を変えてスタートしました。ひたちなか市内では、整形外科単科施設として最も古くから存在するクリニックになります。現在は、常勤医師2名のほか、非常勤医師3名の力をお借りして診療しています。できる限り正確な診断ができるように、MRI・骨塩定量機器（腰椎・大腿骨）を導入しています。また、近年ではスポーツ外傷（筋腱付着部炎・疲労骨折など）の治療に力を入れており、体外衝撃波治療を導入しています。この治療は、テニス肘や足底腱膜炎などをはじめとした、筋腱付着部炎に効果があり多くの患者様の治療に施行しています。

当院では、スタッフが上手く医師をフォローすることができており、そのお陰で毎日の診療ができています。明日もスタッフへの感謝、患者様を診させていただくことの喜びを胸に精進していきます。



院長 小宅千恵郎(写真左)
副院長 小宅雄一郎(写真右)



勝田整形外科医院の皆様

医療連携に関するお問い合わせは地域医療連携推進センターへ

8:15~16:30 (月曜日~金曜日)

TEL 029-354-5202 (直通)

FAX 029-354-5220 (直通)

「食べる・動く・寝る」のリズムで 季節の変わり目を上手に乗り切りましょう

総合健診センター 遠藤 尚子

季節の変わり目は、疲れが溜まりやすく、風邪や病気になるやすくなります。原因となるのが、温度・湿度・天候が大きく変動し、季節が行き来する状態に自律神経が反応することで、不調を起こしやすくなります。予防のために、まずは規則正しい生活を送ることが基本となります。

○しっかり食べる～旬の野菜を取り入れて体の調子を整えましょう！～

厚生労働省の食生活改善普及運動の中で「毎日プラス1皿の野菜」が薦められています。日本人は1日280gほどの野菜を摂っており、プラス70～80g加えることで、成人の1日あたりの野菜摂取量の目標とされる350gに近づきます。特に旬の野菜は、その季節に必要な栄養素が豊富に含まれています。毎日の食事に取り入れてみましょう。

一例として…春キャベツ→ビタミンC、U（キャベジン）が豊富です。胃腸の調子を整え、肝臓の解毒作用を助ける働きがあります。菜の花→βカロテンが豊富に含まれ、肌や粘膜の健康維持に効果があるとされています。

○適度な運動

ウォーキングやストレッチなど適度な運動をすることで血流がよくなり、筋肉に溜まった乳酸などの疲労物質の代謝が早まります。また、新鮮な酸素が脳に送られることで頭をすっきりさせることが出来ます。

○質の良い睡眠

長時間寝れば良いということではなく、寝すぎると逆効果になる場合もあります。寝る2時間前までに食事を済ませ、起床・就寝時間を規則正しく習慣づけましょう。

ちょっとした意識で気分や健康状態は大きく変わります。元気な体で四季の変化を楽しみながら新しい季節を迎えましょう！

「看護の日」イベント開催のお知らせ

当院主催の「看護の日」イベントを開催いたします。本年のテーマは「2020年今、看護の力で暮らしに活力を与えよう」です。今年は、オリンピック・パラリンピックが開催されます。看護の日のイベントでは、パラリンピック競技の「ボッチャ体験」を準備しています。また、健康チェックをはじめ、元気に生活するための食生活レシピ、介護相談、認知症相談、アロマを使ったハンドマッサージなどプチ体験のほか、当院職員によるミニコンサート、フラダンスショーをお届けします。

入院患者さんはもちろんのこと、ご家族、ご友人など、お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

※新型コロナウイルス感染症対策により、開催中止となる場合は当院ホームページに掲載いたします。

【日 時】5月9日（土）14：00～16：00

【場 所】病院1階ロビー 【参加費】無料

【お申込み】事前のお申込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。

【お問い合わせ】看護局 川上・後藤 TEL029-354-5111（代表）



◆◆◆ 医師異動の紹介 ◆◆◆

診療科	氏 名	異 動 日
内 科	久保田 翔 太	退職（2020. 3. 31）
	宮 内 博 基	退職（2020. 3. 31）
	長 友 一 樹	採用（2020. 4. 1）
	堀 籠 祐 一	採用（2020. 4. 1）
循環器内科	一 戸 貴 子	退職（2020. 3. 31）
	宇佐美 恭 平	採用（2020. 4. 1）
呼吸器内科	中 泉 太 佑	採用（2020. 4. 1）
消化器内科	萩 原 悠 也	退職（2020. 3. 31）
消化器外科	本 多 正 樹	退職（2020. 3. 31）
	中 野 順 隆	採用（2020. 4. 1）
	八 木 健 太	採用（2020. 4. 1）
整形外科	田 中 健 太	退職（2020. 3. 31）
	渡 邊 和 匡	退職（2020. 3. 31）
	中 村 聡	採用（2020. 4. 1）
耳鼻咽喉科	宮 島 義 明	退職（2020. 3. 31）
	福 蘭 隼	採用（2020. 4. 1）
泌尿器科	田 沼 光三郎	退職（2020. 3. 31）
	山 口 茜	採用（2020. 4. 1）
	菊 地 萌 未	採用（2020. 4. 1）
水戸健康管理センタ	石 塚 恒 年	採用（2020. 4. 1）
臨床研修医	武 島 直 子	退職（2020. 3. 31）
	櫻 井 浩 成	退職（2020. 3. 31）
	木 下 瑛 貴	退職（2020. 3. 31）
	山 崎 嘉 美	退職（2020. 3. 31）
	上 原 悠 治	退職（2020. 3. 31）
	中 島 兆 子	退職（2020. 3. 31）
	千 葉 桃 子	退職（2020. 3. 31）
	新 野 七 恵	退職（2020. 3. 31）
	高 瀬 志 穂	退職（2020. 3. 31）
	河 原 将 人	退職（2020. 3. 31）
	伊 東 里 奈	退職（2020. 3. 31）
	山 崎 琢 斗	退職（2020. 3. 31）
	浅 沼 翔	退職（2020. 3. 31）
	田 崎 篤	退職（2020. 3. 31）
	松 岡 廣	退職（2020. 3. 31）
	羽 鳥 由 夏	退職（2020. 3. 31）
	石 田 智 己	採用（2020. 4. 1）
	内 田 悠 磨	採用（2020. 4. 1）
	小 貫 ひかり	採用（2020. 4. 1）
	加 藤 宏 典	採用（2020. 4. 1）
	川 地 祐 輔	採用（2020. 4. 1）
	平 野 祥 嗣	採用（2020. 4. 1）
	松 本 花 奈	採用（2020. 4. 1）
松 田 琴 絵	採用（2020. 4. 1）	
中 熊 将 太	採用（2020. 4. 1）	
岡 田 香菜子	採用（2020. 4. 1）	
久壽米木 駿	採用（2020. 4. 1）	
萩 原 梨 帆	採用（2020. 4. 1）	
石 山 ゆり	採用（2020. 4. 1）	
武 石 岳 大	採用（2020. 4. 1）	
山 口 章	採用（2020. 4. 1）	
山 崎 春 佳	採用（2020. 4. 1）	